



カケハシ・プロジェクト（招へいプログラム） （アメリカ、日系人招へい第1陣）の記録

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」として、米国より日系米国人の大学生及び社会人 50 名が、9 月 6 日～13 日の 7 泊 8 日の日程で来日し、日本の政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等などの対日理解促進を目的としたプログラムに参加しました。地方自治体訪問、企業訪問、学校交流、ホームステイ等を通じて幅広く日本を理解する機会を持ち、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では訪日経験を活かした、帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】

アメリカ 50 名

【訪問地】

東京都、京都府、奈良県

2. 日程

- 9 月 6 日（火） 成田国際空港より入国
- 9 月 7 日（水） 【日本理解講義／基調講演】内閣府 男女共同参画推進室
【視察・講義】海外移住資料館
- 9 月 8 日（木） 京都へ移動
【文化体験】新京極・錦市場散策、摺型（すりがた）友禅染体験
- 9 月 9 日（金） 【学校交流】立命館大学
【ホームステイ】奈良県明日香村 入村式
- 9 月 10 日（土）【ホームステイ】奈良県明日香村
- 9 月 11 日（日）【ホームステイ】奈良県明日香村 離村式
【ワークショップ】
【歴史的建造物】東大寺
- 9 月 12 日（月）東京へ移動
【報告会】
- 9 月 13 日（火）【講義】日本アイ・ビー・エム株式会社
成田国際空港より出国

3. プログラム記録写真

東京都



9/7 【視察・講義】 海外移住資料館

9/12 【報告会】

【Observation and Lecture】 Japanese Overseas Migration Museum

【Reporting Session】



9/12 【講義】 日本アイ・ビー・エム株式会社

【Lecture】 IBM Japan, Ltd

京都府、奈良県



9/8 【文化体験】新京極・錦市場散策

【Cultural Experience】 Shinkyogoku and Nishiki Market

9/8 【文化体験】摺型友禅染体験

【Cultural Experience】 Surigata-Yuzen dyeing experience



9/9 【学校交流】立命館大学

【School Experience】 Ritsumeikan University

9/10 【ホームステイ】奈良県明日香村

【Home Stay】 Asuka village, Nara



9/11 【ワークショップ】

【Workshop】

9/11 【歴史的建造物視察】東大寺

【Observation of Historical Landmark】 Todai-ji Temple

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 日系米国人参加者

海外移住資料館での講義が強く印象に残っています。日本とベトナムの血を引くフランス系アメリカ人というちょっと変わった組み合わせである私の文化的遺産について多くを学ぶことができました。ここで私は先祖の歴史を知り、自分のアイデンティティーを知ることの大切さを学ぶことができました。

大学交流では私と同年代の学生と自分たちの経験などを紹介しあったり、日本文化について話し合うことができ、とても楽しい時をすごしました。ホームステイもすばらしい経験でした。1日一緒にすごすだけでこれだけ親しくなることが可能だとは思いませんでした。おいしいお料理を食べ、お互いの経験を話し合い日本の生活について学ぶことができました。

◆ 日系米国人参加者

最も興味深かった講義は日本の男女共同参画政策についてでした。この講義は現代社会に生きる私たちにとって最も重要で関連深いテーマだと思います。日本が男女平等の社会を作り上げるために対策をきちんととっていることをうれしく思いました。大学での交流は日本での教育がアメリカと違うことを知ることができ充実した時間となりました。学生との交流はとても楽しいものでした。日本政府の外交政策についての外務省からの講義も聞いてみたかったです。ホームステイはとても楽しい経験で日本人の家族と一緒にすごした時間はすばらしいものとなりました。もう一度このようなホームステイをしたいと思っています。滞在中、米農家の生活を体験し楽しい時間を過ごしました。

◆ 日系米国人参加者

カケハシ・プロジェクトでは、世代や人種、経済的な立場を超えた多くの方々と、お互いに様々な影響を与えあい、「カケハシ」という名前のとおり、境界線を越えて大きな収穫を持ち帰る機会となりました。

個人的には、「新・日系人」として自身のバックグラウンドを紹介するよい機会でもあったと同時に、海外移住資料館での見学を通して、今後日米の知見をつなげるためにすべきことがまだまだあるということも学ぶ機会になりました。資料館での驚きとして、ブラジルに渡った日本人の展示物の量が、アメリカに渡った日本人のものとは比較にならないほど多いということがありました。改めて、世界中に日系人が散住する事実を受け、今後、そうした様々な日系人をつなげる役割を務めることができたらどんなに素晴らしいだろうと思う機会ともなりました。今後は、自身の得意分野である映像や詩を通して、日系人アイデンティティーを繋いでいくために発信していきたいと思います。そして、いずれはフルブライト（日米教育委員会）等の協力を得ながら、世界中の日系人が繋がれるよう活動していければと思っています。

遺産（レガシー）とは、庭に蒔かれる種であり、それは、今は目に見えないものです。

KAKEHASHI 事業によって私たちにどのような種が蒔かれたのか、未来で花開くのがとても楽しみです。この貴重な経験を与えて下さった、日本政府と JACL に感謝致します。

5. 受入れ側の感想

◆ 交流参加大学生

アメリカの学生のみなさんがとてもフランクで話しやすかったお陰で、様々な話題をシェア出来てとても楽しかったです。ほとんどの方が日系アメリカ人と聞いていたので、日本に来たことがあったり、もしくは日本語を話せる人が多かったりするのかなと思っていましたが、ほとんどの方が初めての訪問で、日本についてあまり知らないということに少し驚きましたが、今回の交流が彼らにとって、日本を知ってもらえる良い機会になっていたら良いと思います。

◆ 交流参加大学生

外国人留学生との交流が久しぶりだったので少し緊張していましたが、カケハシ・プロジェクトでこられた皆さんは、とても明るく気さくでお話ししているうちに今日会ったばかりとは思えないくらい仲良くなることができました。長期留学に行くか迷っている今、この留学を通して「自分ももっと世界に飛び出したい!」という勇気がわいてきたので、本当に参加して良かったです。

次回は、京都観光や奈良観光のガイド、ホームステイ受け入れもやってみたいので、今後ももっと交流の機会を頂きたいです。本当にありがとうございました。

◆ ホストファミリー

日本文化、特に私たちの住んでいる地域の人間性、歴史、家庭の様子、食事等、紹介できました。また、アメリカの日常的なことも学べました。

英語が話せず片言で、心と眼差し（ハートとスマイル）で交流したので、言葉を使う以上に心が通じ合えました。片言の日本語も楽しく聞こえ、遠い国の素朴な人間味を感じられたことが何よりでした。現代の日本人以上の心を感じました。

出来れば、もっと外国の人々に来ていただき、日本の素晴らしさを知ってもらいたいです。この事業が世界の平和に繋がるように祈っています。

◆ ホストファミリー

今回、日系アメリカ人ということで、国は違うけれど同じ日本人のルーツを持つ彼らとの会話がとても興味深く、また勉強になりました。日系4世としての誇りやアメリカ人としての誇りも感じられ、刺激的な出会いとなりました。

◆ ホストファミリー

今回英語が話せなくても、おばあちゃんとコミュニケーションがとれていました！そして、ご飯が一番おいしいと言ってくれたのがうれしかったです。稲刈り体験もとても喜んで頑張ってくれました。芋粥がお気に入りだったようです。

6. 参加者の対外発信

 jendyedje Todaiji Temple... いいね！64件 jendyedje Sharing treats with deer at Todaiji temple, one of the oldest wooden temples in Japan and a Unesco World Heritage Site. Fact we learned today: 300 years ago, the temple burnt down for the third time since being built and was reconstructed by child prisoners under 20 years old. #japan #todaijitemple #todaiji #kakehashi2016 #jacekakehashi #nara #deerpark #deer	 tatertotdot 錦市場、河原町 いいね！33件 tatertotdot 錦市場の前 #京都 #日本 #錦市場 #寺 #japan #kyoto #nishikimarket #kakehashi2016 #jice kaanash かっしー！！
東大寺についての発信 東大寺で鹿とおやつを分けあい中。東大寺は日本で最も古い木造寺院の一つで世界遺産に登録されています	錦市場についての発信 錦市場の前で！
Message about Todaiji temple Sharing treats with deer at Todaiji temple, one of the oldest wooden temples in Japan and a Unesco World Heritage Site.	Message about Nishiki market In front of Nishiki market!
 kurtimkurt いいね！28件 kurtimkurt KAKEHASHI: POEM: "How to dye a fan, surigata yuzen style" Step 1: Choose a Culturally relevant Japanese art symbol that represents your Nikkei Identity. Step 2: Choose a complicated Kanji that you can't read marking that at least linguistically you can't read, marking that at least linguistically you can claim the language. Your family's tongue speaks your Nikkei Identity. Step 3: Carefully, respectfully, representing the craft. Creatively crafting creative color schemes. Red, White, Blue, Yellow - Color me a Nikkei Identity. Step 4: Dip, Drip, Wipe, Swipe, Left, Right, Firm yet light, dyeing my identity, affirming me, until I get me right. Step 5: Dip, Drip, Wipe, Swipe, Left, Right, Firm yet light, dyeing my identity.	 katietakahashi いいね！6件 katietakahashi What do I miss about Japan? Food. #kakehashi2016 #JICE
すり型友禅染体験についての発信 楽しいすり型友禅染体験中	日本食についての発信 日本食が恋しい！
Message about the Surigata-Yuzen dyeing experience How to dye a fan, Surigata yuzen style.	Message about Japanese food What do I miss about Japan? Food!

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

	 1. International → <i>Kake-Pals</i> 2. National → <i>Kakehashi Reunion @ JACL National Convention, Washington D.C.</i> 3. Local → <i>Kakehashi Outreach Initiative</i>
アクション・プランの発表 1 日本に対する正しい知識の普及や日米の文化交流、体験の発信を目的に、3つの活動を中心に行う。① facebook や Insatgram 等の SNS を通じた発信、②大学や教会の新聞やホームページを通じての発信、③大学やコミュニティーセンターでのプレゼンテーション等人を通じた発信。	アクション・プランの発表 2 プログラムを通じて得た体験や知識を3つの階層にわけ、発信・活動していく。①インターナショナル:ホストファミリーや学生などプログラムを通じて知り合った人 (Kake-Pals) との継続的な交流、②ナショナル: JACL の同窓会への参加など国内での活動、③ローカル: SNS や各大学での発信など個人単位での活動。
Action Plan Presentation 1 In order to clarify misconceptions about Japan and do cultural exchange, participants will share their experience in three ways. 1) SNS activities. 2) Newspaper 3) Power point presentation at universities, community centers, cultural organizations etc.	Action Plan Presentation 2 Participants will share their experience in three ways. 1) Keep in touch with people who met through the program like host families. 2) Build Kakehashi reunion and attend JACL National Convention, Washington D.C. 3) Share the experiences via SNS, blog, campus activities etc.